

プローブ情報活用ワーキンググループ

令和5年3月20日(月)
愛知県産業振興課自動車グループ

プローブ情報活用ワーキンググループの取組状況

- 1 これまでの活動内容について
- 2 令和5年度の取組予定
- 3 令和4年度の取組結果

1 これまでの活動内容について

平成25年7月5日にプローブ情報活用ワーキンググループ(WG)を設置。

【平成25年度・平成26年度】

[着目:**ABS**](阿久比町・東海市・清須市)

ABSの発生が多い箇所を選定。

(ABSの発生数は、事故発生箇所と「ある程度」の相関関係がみられたため、ABSの発生が多い箇所を分析・抽出。)



【平成26年度・平成27年度】

[着目:**ABSと減速度、速度差平均**](西尾市・大治町・岡崎市・日進市・東郷町・小牧市)

ABSの発生が多く、ABS発生時と解除時の「減速度※1平均、速度差※2平均」が高い箇所を選定。

※1 減速度:ABS作動から解除までの時間と速度差(※2)から算出した重力加速度

※2 速度差:ABS発生時の速度と解除時の速度の差

【平成27年度】

[着目:**リンク平均速度とABS**](田原市・豊田市・岡崎市・豊明市・半田市)

ABSの発生が多く、リンク平均速度※が速い箇所を選定。

※ リンク平均速度:一定の道路区間(リンク)を通過する車両から収集、計算したリンク毎の車速平均値

【平成28年度】(豊橋市・岡崎市・豊田市)

[着目:**高車速での停止エリア進入情報※とABS**]

ABSの発生が多く、高車速での停止エリア進入が多い箇所を選定。

※ 高車速での停止エリア進入情報:規制の停止位置付近のエリアに一定以上の高い車速で進入したと判断されるデータ



1 これまでの活動内容について

【平成29年度】(豊橋市・岡崎市・豊田市)

[着目: **天候情報とABS**]

晴天時※に比べて雨天時にABSの発生率が高く、雨天時※に事故が発生している箇所を選定。

※ 気象庁が発表している時間帯別降水量データから降水量3mm未満を晴れ、3mm以上を雨とした



【平成30年度】(豊橋市・岡崎市・春日井市)

[着目: **ゾーン30(市道)内等における高車速割合とABS**]

車速が速い車両の割合と、ABSの発生率に基づき、事故の危険が予測される箇所を選定。

【令和元年度】(名古屋市・西尾市)

[着目: **ゾーン30(市道)内等における高車速割合とABS**]

車速が速い車両の割合と、ABSの発生率に基づき、事故の危険が予測される箇所を選定。

【令和2年度】(新規選定箇所なし)

※新型コロナウイルス感染症拡大のため。

【令和3年度】(半田市)

[着目: **ゾーン30(市道)内等における高車速割合とABS**]

車速が速い車両の割合と、ABSの発生率に基づき、事故の危険が予測される箇所を選定。

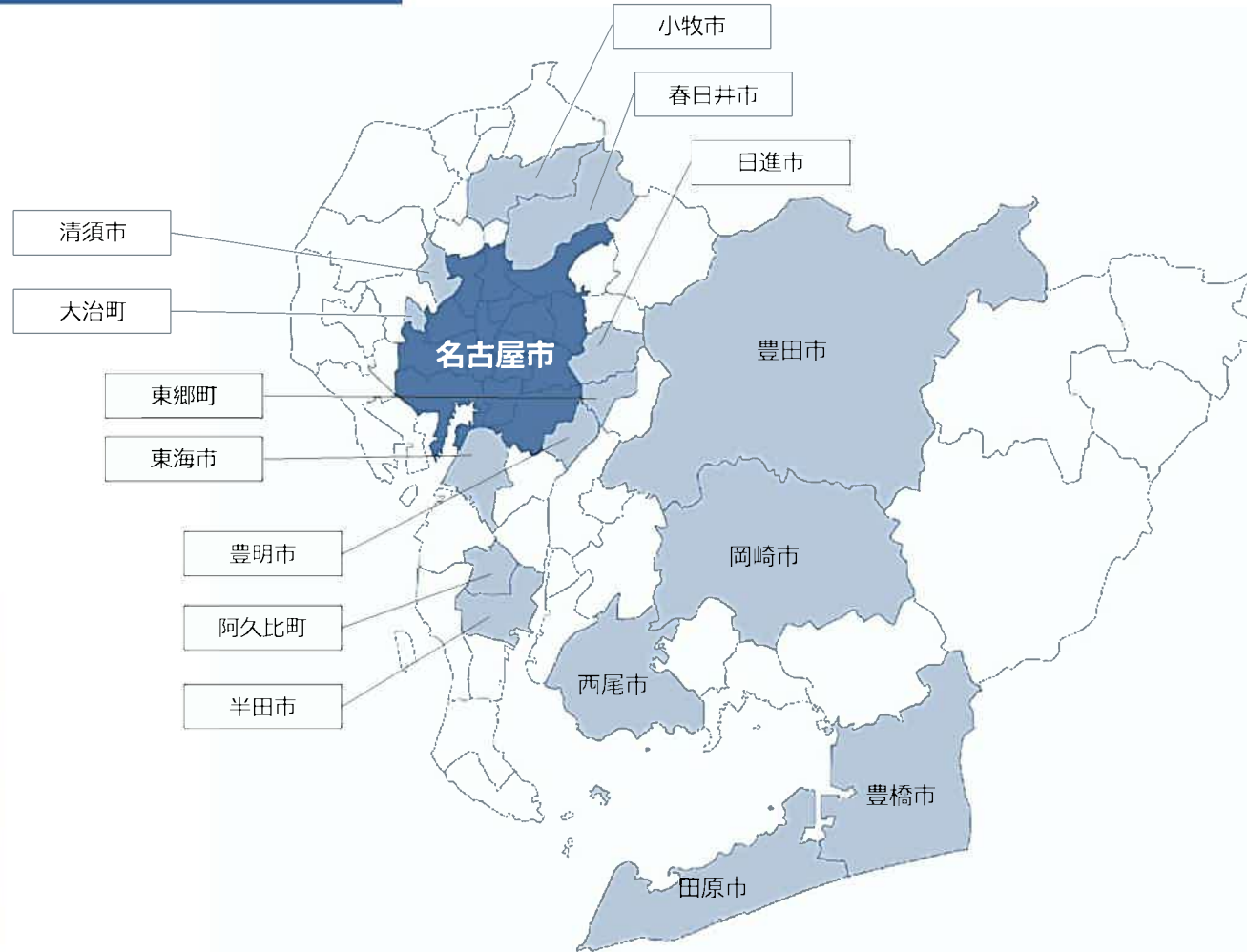
【令和4年度】(春日井市)

[着目: **高車速割合とABS**]

車速が速い車両の割合と、ABSの発生率に基づき、事故の危険が予測される箇所を選定。

1 これまでの活動内容について

これまでの参画自治体について



地域名	参画自治体数
名古屋	1
尾張	6
海部	1
知多	3
西三河	3
東三河	2

2 令和5年度の取組予定

(1) テーマ

停止(交差点進入)挙動情報を活用した自治体連携型交通安全マネジメント

(2) 内容

一時停止規制の位置情報・一時停止率の低さ・見通しの悪さに基づき、事故の危険が予測される箇所を抽出

(3) データの内容(トヨタ自動車(株)様ご提供)

対象道路における一時停止規制のある場所にかかわるデータ(なお、以下の項目で選択が可能な仕様)

- ・一時停止率(20~40、40~60、60~80、80~100%)
- ・通過台数
- ・曜日(平日・土日祝)
- ・時間帯(6~9時、9~16時、16~20時、20~6時)

フィルター機能で自由に選択ができる仕様
(例)一時停止率20~40%、通過台数が500台以上、
平日、6~9時のデータ



【画像の提供】トヨタ自動車(株)様

一時停止の規制がある場所を道路交通情報センターのオープンデータで把握。その場所について、トヨタ自動車(株)のCANデータの車速に基づき、矢印(一時停止率ごとに色分け)として可視化。

基準例:「一時停止率〇%以下、通過台数〇台以上」
の地点を危険箇所とし、対策候補箇所を抽出

2 令和5年度の取組予定

	取組内容
3年目	○半田市の対策箇所の効果検証
2年目	○春日井市の交通安全対策の実施
1年目	○新たなプローブ情報を活用したデータ分析及び対策検討

3 令和4年度の取組結果

令和4年度のスケジュール

○春日井市の効果検証と、半田市の交通安全対策、春日井市の対策箇所を決定。

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (予定)	R6年度 (予定)
【3年目】 春日井市 (味美周辺市道)	対策箇所 検討	交通安全対策	交通安全対策	交通安全対策	効果検証 (検証中)		
【2年目】 半田市 (市内3か所)				対策箇所 検討	交通安全 対策	効果検証	
【1年目】 春日井市 (市内5か所)					対策箇所 検討	交通安全対策	効果検証

3 令和4年度の取組結果

(1)春日井市の効果検証

○春日井市（味美周辺市道（ゾーン30内））を対象に、平成31年度から令和3年度にかけて交通安全対策を実施。

全体の交通量	～30km/hの交通量	31km/h～の交通量	ABS発生件数
995台	627台(約63.0%)	368台(約37.0%)	0台



全体の交通量	～30km/hの交通量	31km/h～の交通量	ABS発生件数
1561台	729台(約46.7%)	832台(約53.3%)	0台

主な選定理由

- ・味美学区ゾーン30内の**高車速**
- ・味美小学校、知多中学校、味美保育園、味美幼稚園が近隣に立地
- ・学校通学路付近

主な交通安全対策

- ・中央線の抹消
- ・外側線の設置
- ・外側線の拡幅
- ・ナイトポリスの設置
- ・速度取り締まり

【プローブデータ抽出期間】
2017年1月から同年12月まで

3 令和4年度の取組結果

(1)春日井市の効果検証

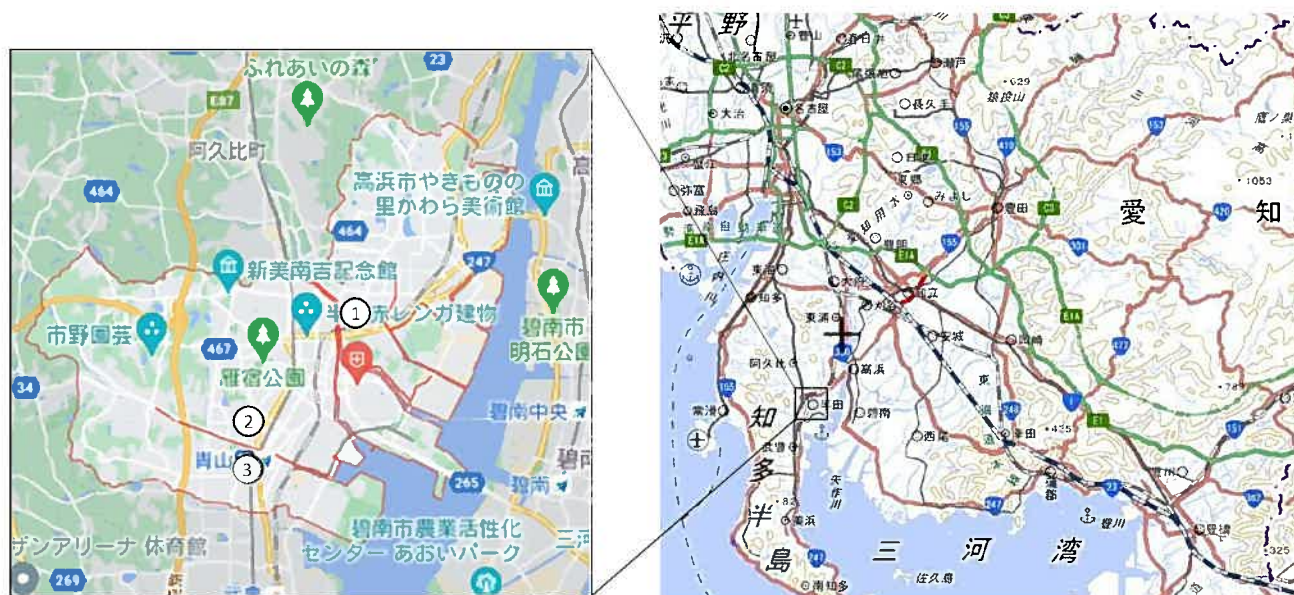
○対策の効果検証を行うため、対策前後のプローブデータを抽出・分析し、現在検証中。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成30年												比較期間
令和元年			対策	比較期間				対策				
令和2年										比較期間		
令和3年										対策		
令和4年				比較期間								

3 令和4年度の取組結果

(2)半田市の交通安全対策

	対策箇所	選定理由
①	おっかわはちまんしゃ 乙川八幡社南東交差点	見通しが悪く、ABSの発生が認められたため
②	かすがちょう 春日町三丁目地内交差点	東進でABSの発生が多く認められたため
③	ごうごうみんかん 神戸公民館付近交差点	交通量が多く、見通しが悪い道路のため



3 令和4年度の取組結果

(2)半田市の交通安全対策

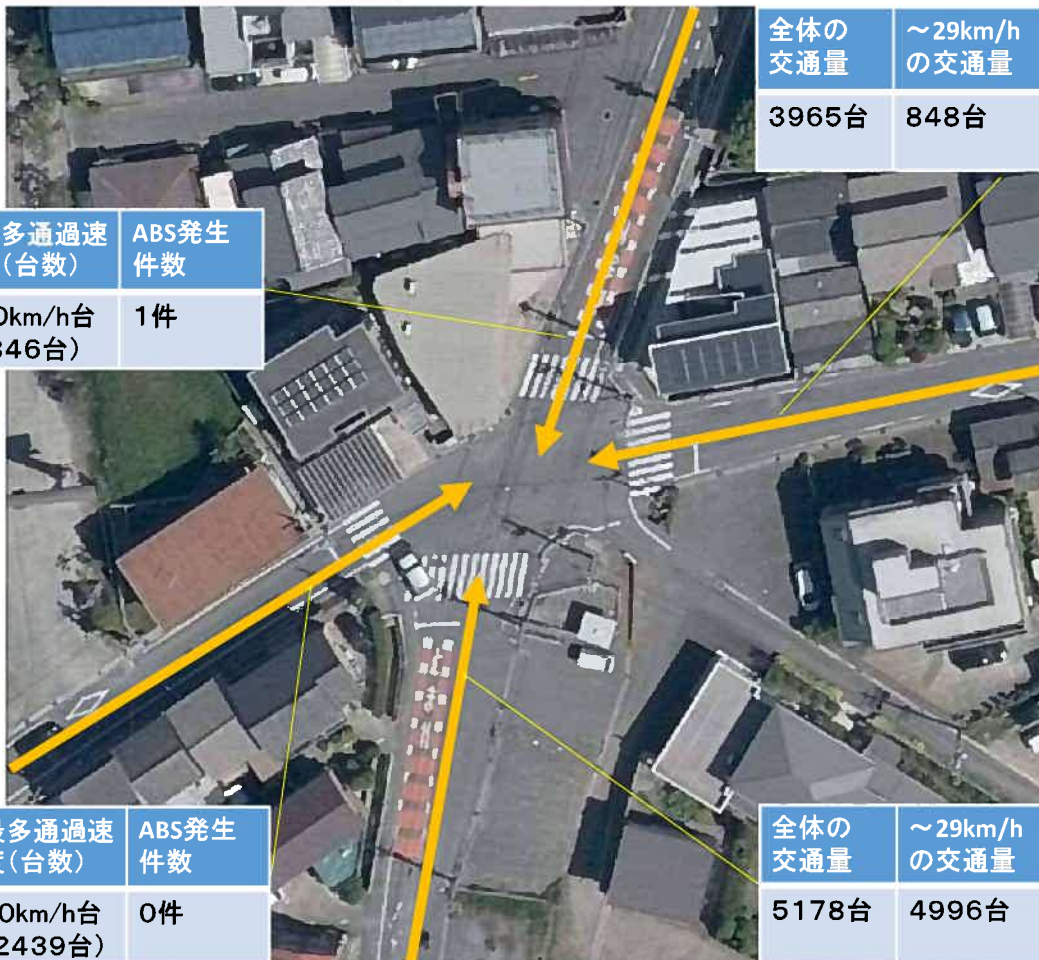
①乙川八幡社南東交差点

南進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
1635台	746台	889台	30km/h台(846台)	1件

東進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
3978台	835台	3141台	30km/h台(2439台)	0件



西進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
3965台	848台	3117台	30km/h台(2651台)	0件

北進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
5178台	4996台	182台	20km/h台(2955台)	3件

【選定理由】

- ・見通しが悪く衝突の恐れあり
- ・北進でABSの発生多数

【対象道路】

市道

3 令和4年度の実施結果

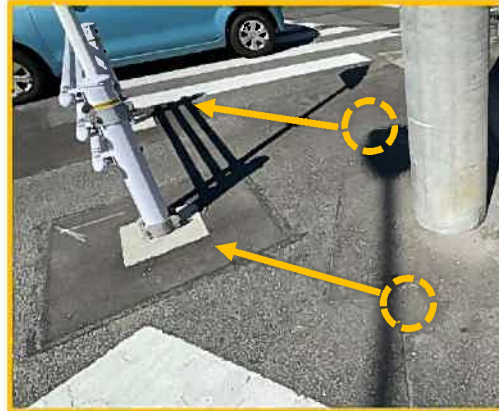
(2)半田市の交通安全対策

①乙川八幡社南東交差点

対策前



ガードレールのガードパイプ化・前出し



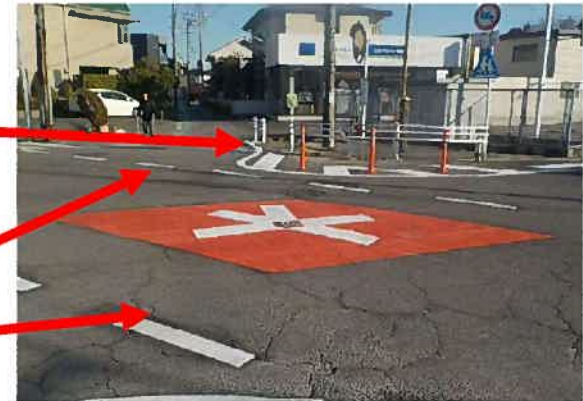
対策後



コーナー外側線の引き直し
ポストコーンの設置



主道路を示す誘導破線の設置



3 令和4年度の実績結果

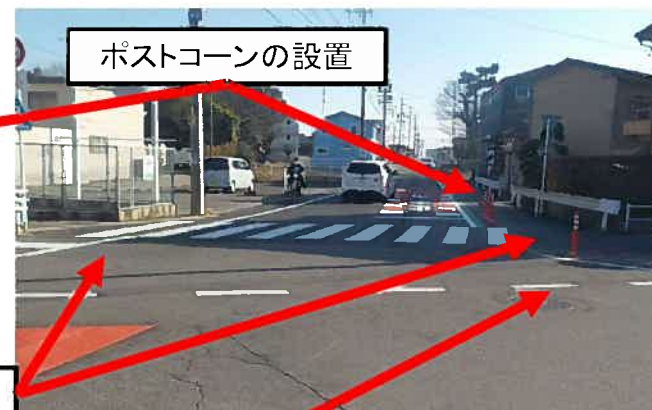
(2)半田市の交通安全対策

①乙川八幡社南東交差点

対策前



対策後



歩道空間の拡幅による車道狭さく化

主道路を示す誘導破線の設置



エスコートラインの設置

3 令和4年度の実績結果

(2)半田市の交通安全対策

②春日町三丁目地内交差点

南進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
1915台	1834台	81台	20km/h台(1422台)	1件

東進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
2081台	1431台	646台	20km/h台(1061台)	13件

西進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
2454台	1548台	906台	20km/h台(1193台)	0件

北進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
-	-	-	-	-



【選定理由】

- ・南北進車両の一時停止が不徹底で衝突の恐れあり
- ・東進でABS発生多数

【対象道路】

市道

※プローブデータの集計対象外の道路のためデータなし

3 令和4年度の実施結果

(2)半田市の交通安全対策

②春日町三丁目地内交差点

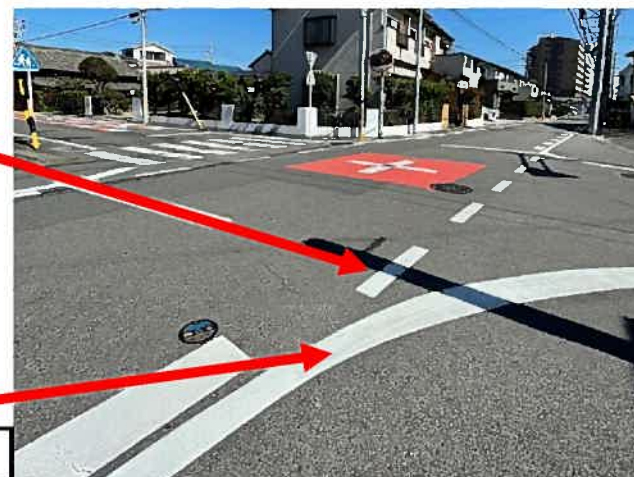
対策前

対策後



主道路を示す誘導破線の設置

コーナーのワイド化



中央線の抹消

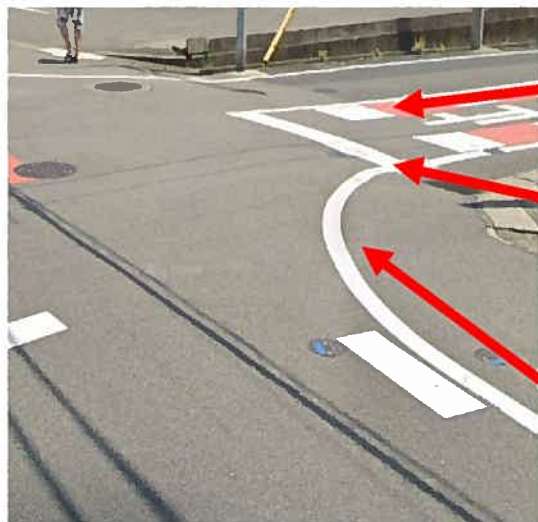


3 令和4年度の実績結果

(2)半田市の交通安全対策

②春日町三丁目地内交差点

対策前

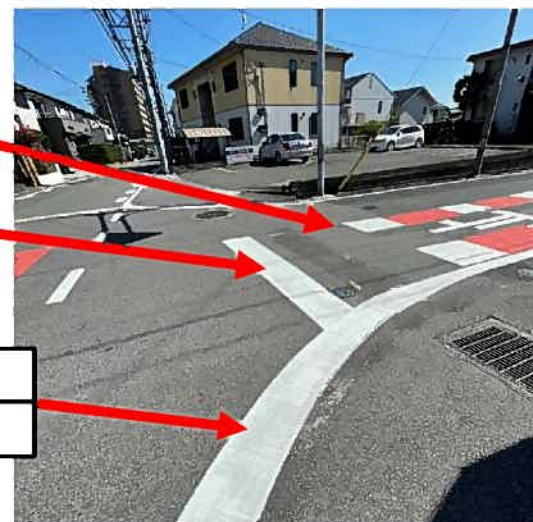


中央線の抹消

停止線の前出し

外側線の引き直し(角度変更)
コーナーのワイド化

対策後



外側線の引き直し



3 令和4年度の実績結果

(2)半田市の交通安全対策

②春日町三丁目地内交差点

対策前



停止線の前出し

横断歩道幅の縮小化
(4m→3.5m)

対策後



3 令和4年度の実績結果

(2)半田市の交通安全対策

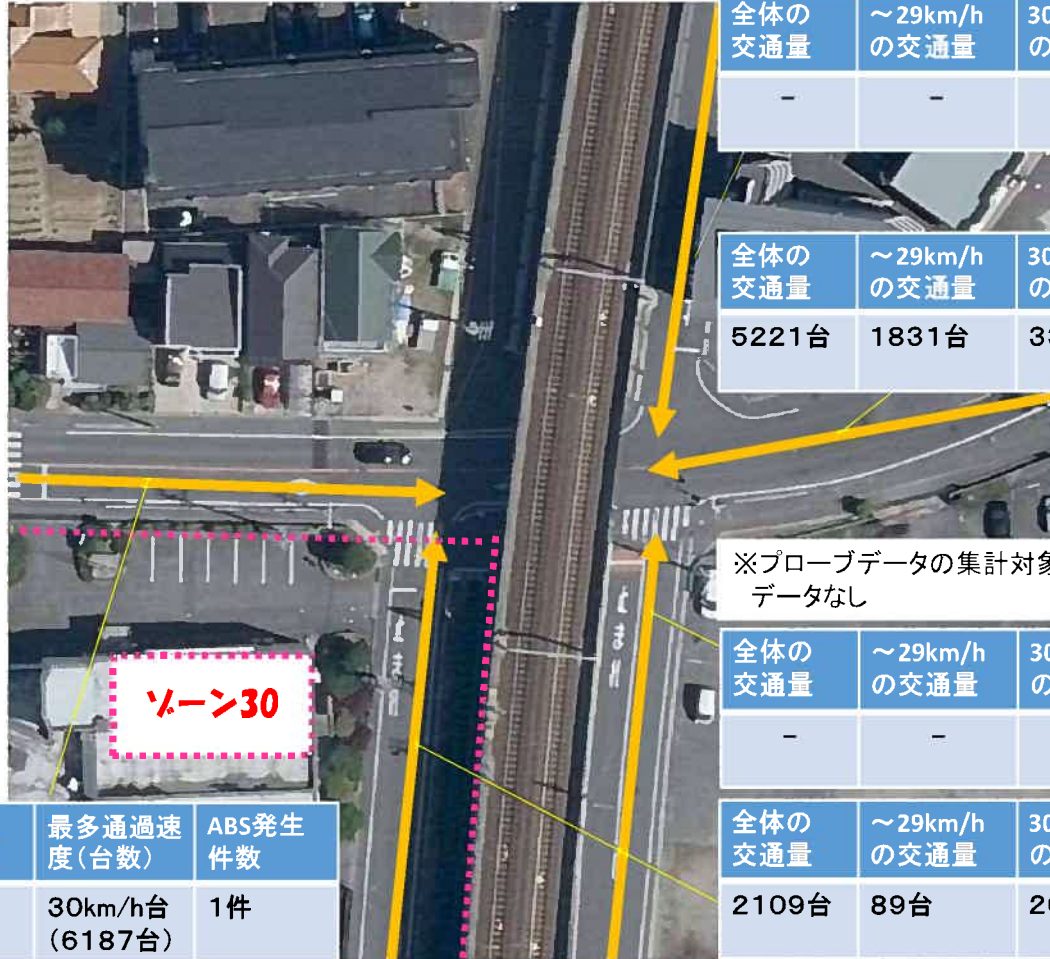
③神戸公民館付近交差点

【選定理由】

- ・主道路から従道路への右左折時や、異なる従道路から主道路へ出る際の鉢合わせが多く、急停止等による車両相互の事故の恐れあり
- ・見通しが悪く東西横断者の事故の恐れあり

【対象道路】

市道



※プローブデータの集計対象外の道路のためデータなし

南進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
-	-	-	-	-

西進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
5221台	1831台	3390台	30km/h台(2716台)	1件

※プローブデータの集計対象外の道路のためデータなし

北進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
-	-	-	-	-

東進

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
9651台	1403台	8248台	30km/h台(6187台)	1件

全体の交通量	～29km/hの交通量	30km/h～の交通量	最多通過速度(台数)	ABS発生件数
2109台	89台	2020台	30km/h台(1026台)	0件

3 令和4年度の実績結果

(2)半田市の交通安全対策

③神戸公民館付近交差点

対策前

対策後

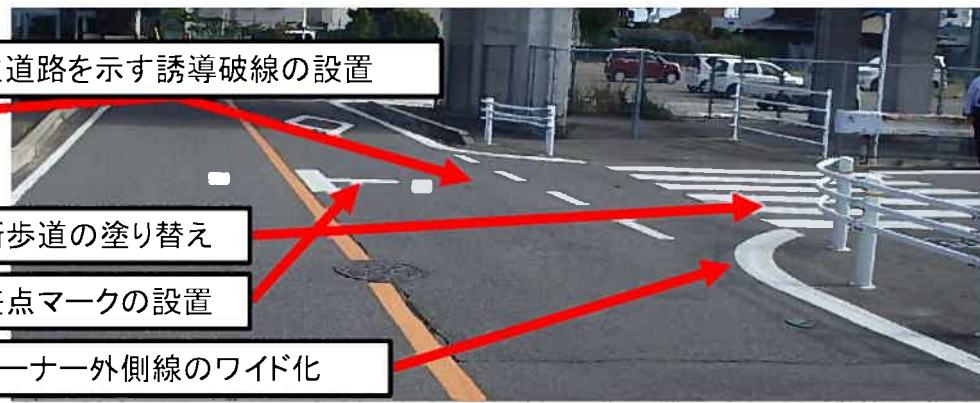


主道路を示す誘導破線の設置

横断歩道の塗り替え

交差点マークの設置

コーナー外側線のワイド化



路側帯の引き直し



3 令和4年度の取組結果

(3)春日井市の対策箇所の検討

(1)テーマ

高車速リンク情報およびABS情報を活用した自治体連携型交通安全マネジメント

(2)内容

リンク情報の通過量、車速が速い車両の割合、通過量に対するABSの発生頻度の高さに基づきに基づき、事故の危険が予測される箇所を抽出。

(3)プローブデータの抽出内容

①対象道路(方向別)の年月日時間帯別 速度毎の通過台数

(0km/h～10km/h、11km/h～20km/h、…、91km/h～100km/h、101km/h以上までの10km/h毎にわけて作成)

②対象道路(方向別)の年月日時間帯別 ABS発生件数

(継続時間を1秒未満、2秒未満、3秒未満、4秒未満、4秒以上にわけて作成)

抽出対象期間:12ヶ月間(令和3年8月から令和4年7月まで)

抽出箇所:春日井市内の国道、県道、市道

(3)その他活用データ

- ・ゾーン30整備箇所(愛知県警察本部交通規制課様 提供データ)
- ・交通事故情報(愛知県警察本部交通総務課様 提供データ)
- ・ETC2.0分析資料(中部地方整備局名古屋国道事務所様 提供データ)

3 令和4年度の実組結果

(3)春日井市の対策箇所の検討

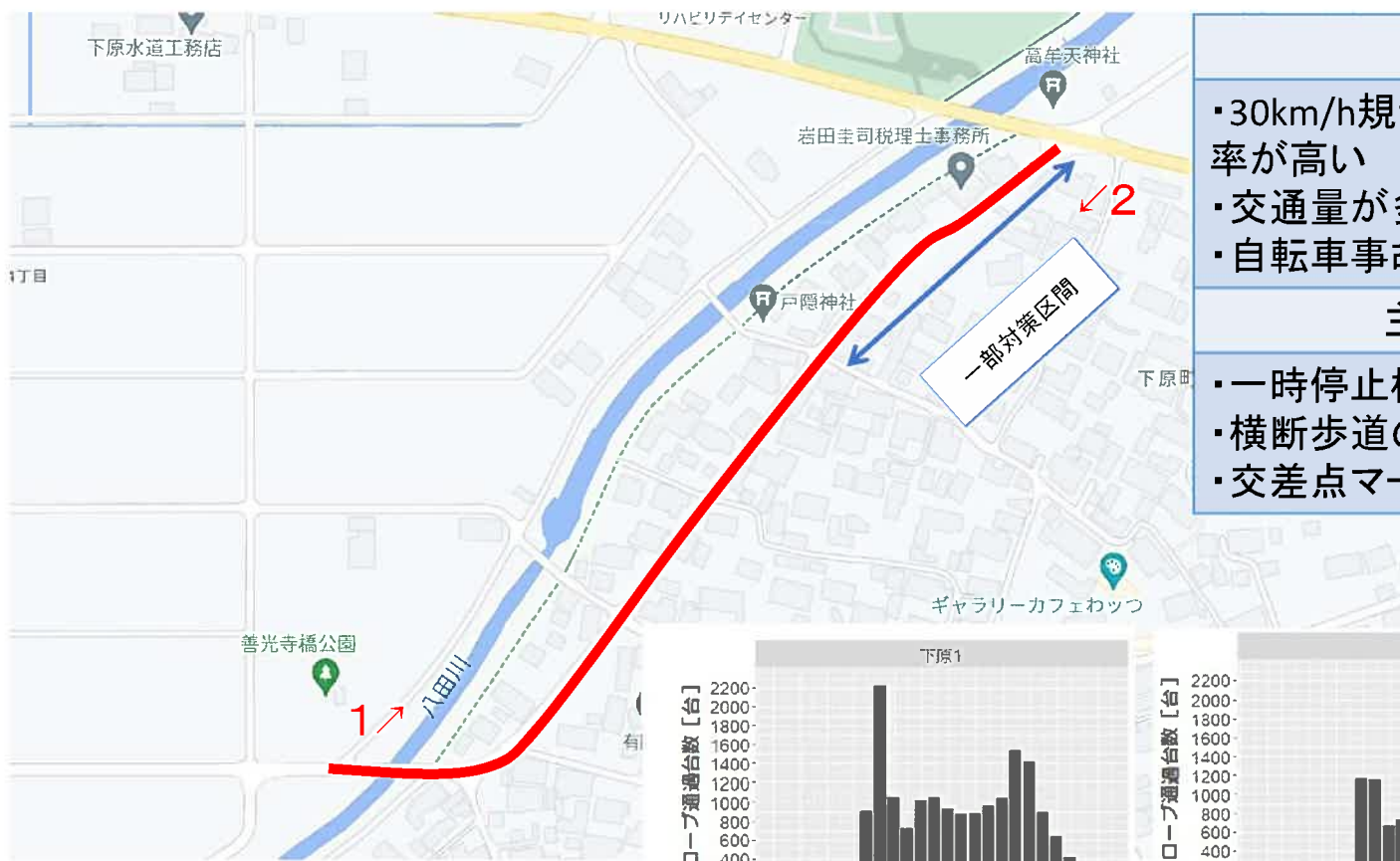
	現地調査箇所	選定理由	特記事項
①	しもはらちょうはったがわ 下原町八田川付近市道	30km/h規制。幅員が狭い。抜け道。 朝の交通量が多い。車のスピードが速い。	30km/h超過率が高い。 通過台数が多い。
②	うしやまちょう 牛山町天神橋付近市道	速度規制なし。幅員が狭い。抜け道。 朝の交通量が多い。車のスピードが速い。通学路。	ABS発生率が高い。 通過台数は少ない。
③	さかしたちょう 坂下町2丁目地内交差点	40km/h規制。県道～国道の主要道路。幅員が狭い。 通学路(横断歩道)。横断歩道で車が止まらない。	近隣道路において、ABS発生率が高い。(北西進道路) 通過台数が多い。
④	みのちょう 美濃町3丁目地内交差点	30km/h規制。事故多発(車両同士)。 安全対策の要望が多い。	近隣道路において、30km/h超過率が高い。(南北道路)
⑤	まつもとちょう 松本町2丁目付近市道	30km/h規制。幅員が狭い。抜け道。 朝の交通量が多い。大学生・高校生の自転車が多い。 ※地元から、当路線の対策(通過する車の量を減らす、北側の県道に迂回させる)を求められている。	通過台数が多い。(西進道路) 交通事故が多発している。

※5箇所全て市道

3 令和4年度の取組結果

(3)春日井市の対策箇所の検討

①下原町八田川付近市道

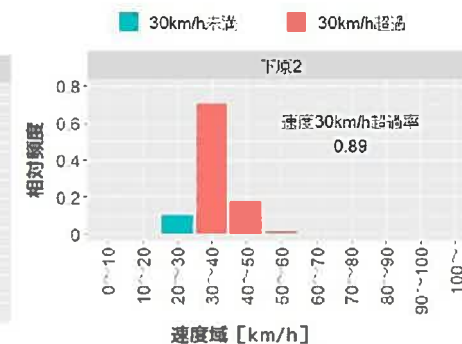
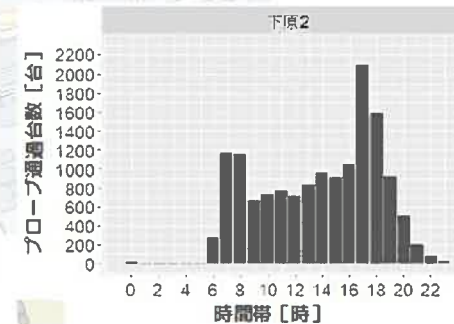
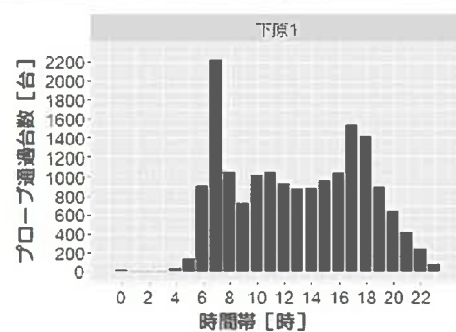


現場の状況

- ・30km/h規制道路にもかかわらず、30km/h超過率が高い
- ・交通量が多い(特に朝の時間帯)
- ・自転車事故が多発している交差点有り

主な交通安全対策案(抜粋)

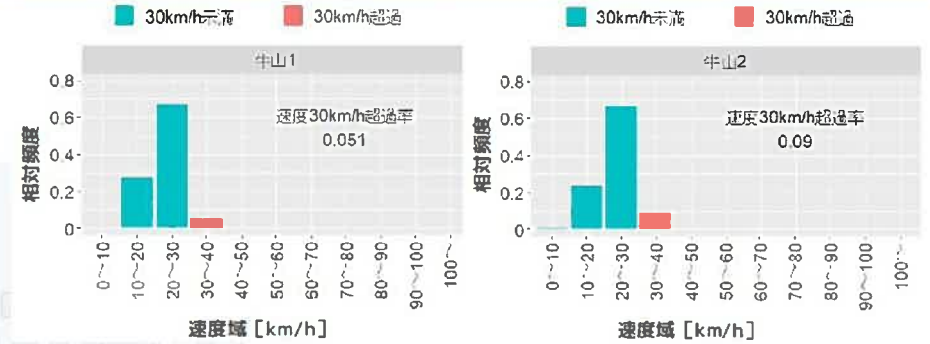
- ・一時停止標識の位置調整
- ・横断歩道の位置調整
- ・交差点マークの設置



3 令和4年度の取組結果

(3)春日井市の対策箇所の検討

②牛山町天神橋付近市道



現場の状況

- ・速度抑制が既にされている道路
- ・ABS発生率が高い。
- ・東端の交差点において、見通しが悪い
- ・通学路の区間に外側線・グリーンベルトを設置済

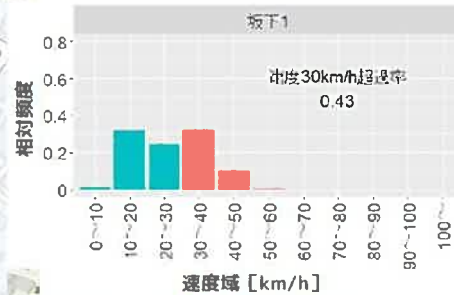
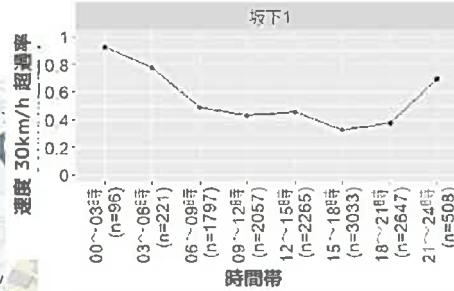
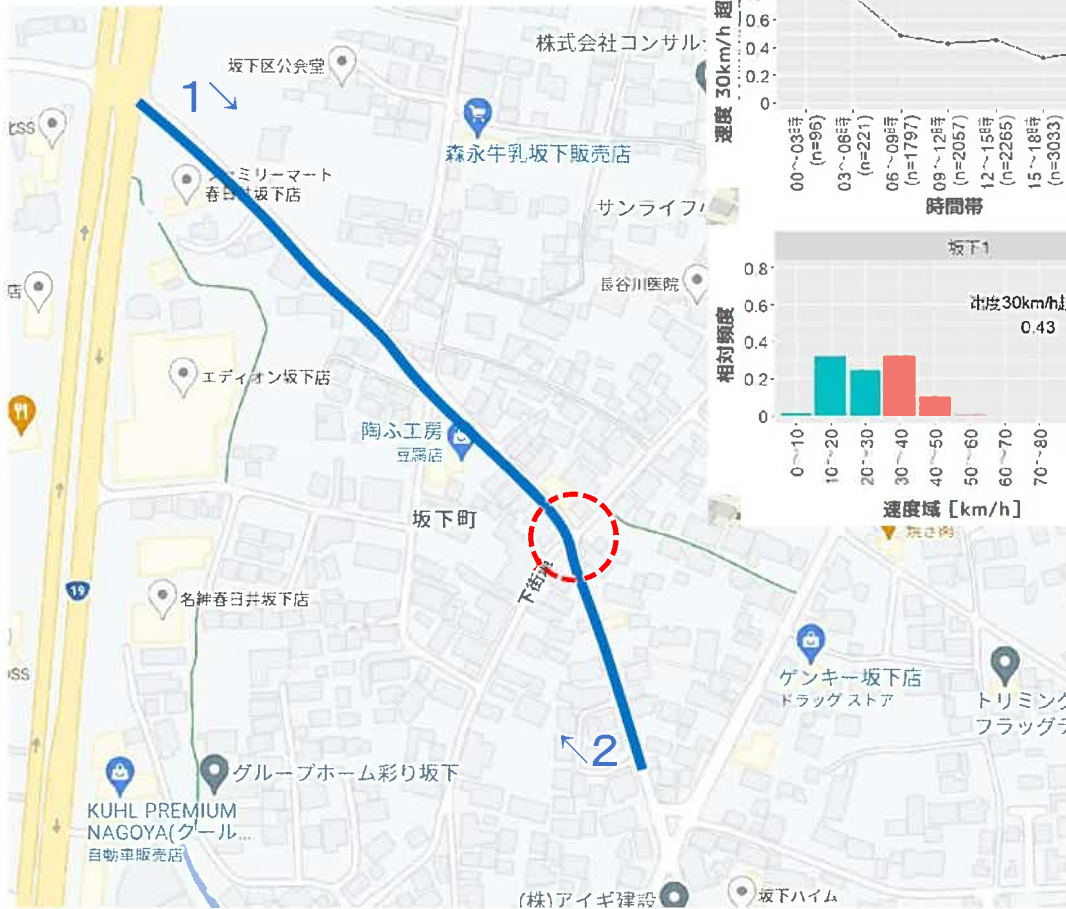
主な交通安全対策案(抜粋)

- ・広報版・物置の移設による見通しの確保(交差点)
- ・ポストコーンの設置

3 令和4年度の取組結果

(3)春日井市の対策箇所の検討

③坂下町2丁目地内交差点

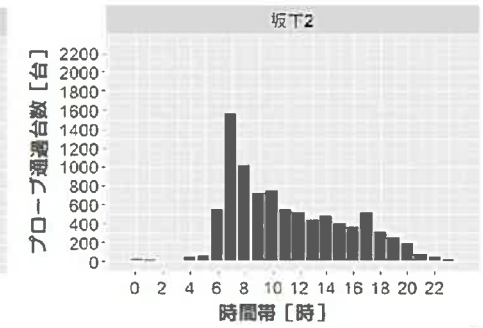
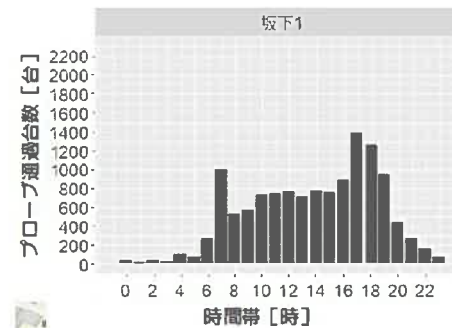


現場の状況

- ・30km/h超過率が高い(40km/h規制道路)
- ・見通しの悪いカーブ(交差点北西)
- ・周辺空間に余裕がなく、路肩の十分なスペース確保が必要
- ・交差点手前からの速度抑制の対策が必要

主な交通安全対策案(抜粋)

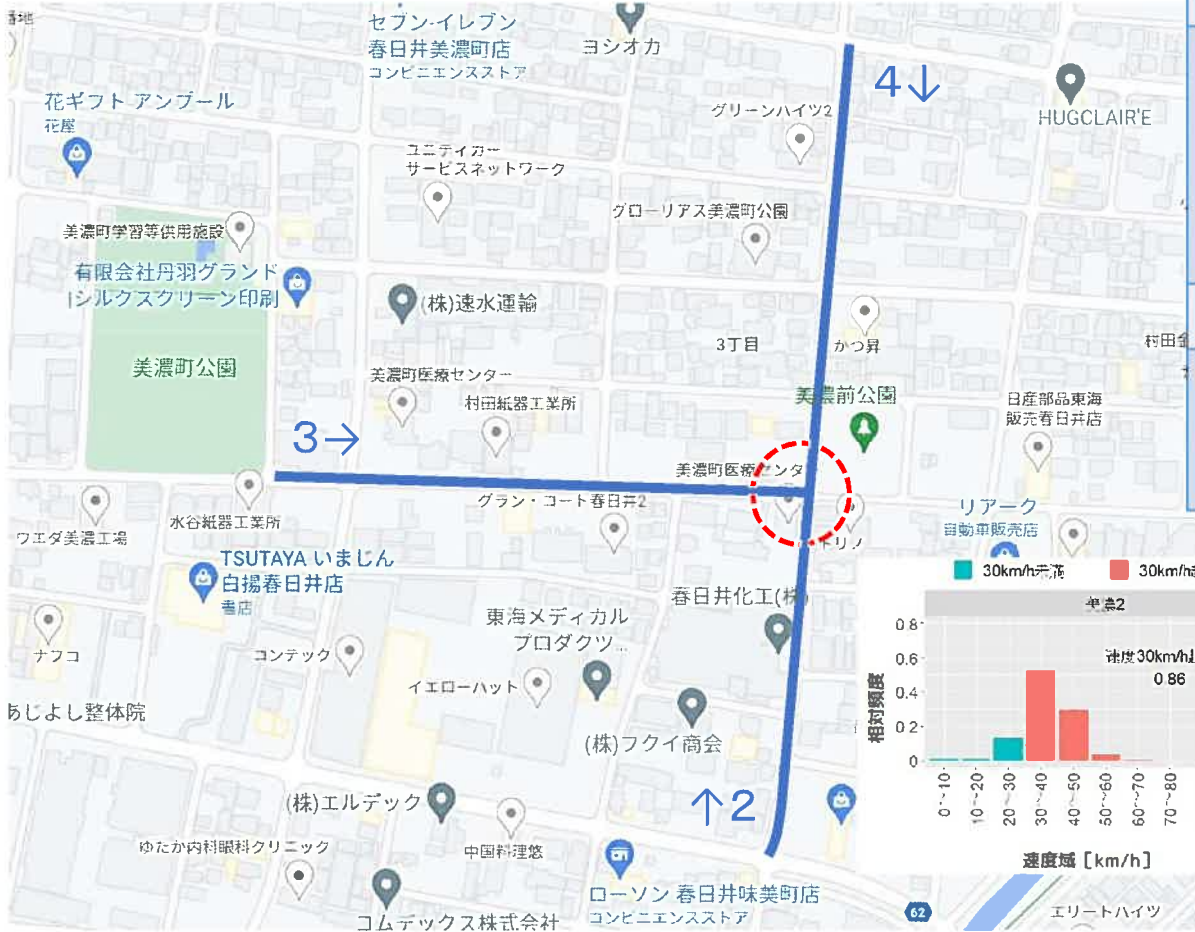
- ・横断歩道の位置調整及び停止線の前出し
- ・電柱の移設による歩行空間確保
- ・ポストコーンの設置



3 令和4年度の取組結果

(3)春日井市の対策箇所の検討

④美濃町3丁目地内交差点

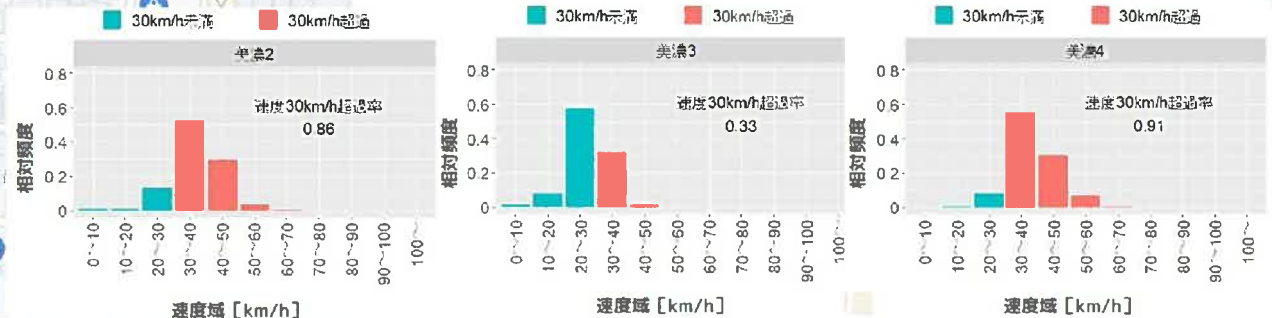


現場の状況

- ・南北道路において、特にスピードが出ている
- ・30km/h規制道路にもかかわらず、30km/h超過率が高い
- ・従道路において、一時停止後の主道路の見通しが悪い

主な交通安全対策案(抜粋)

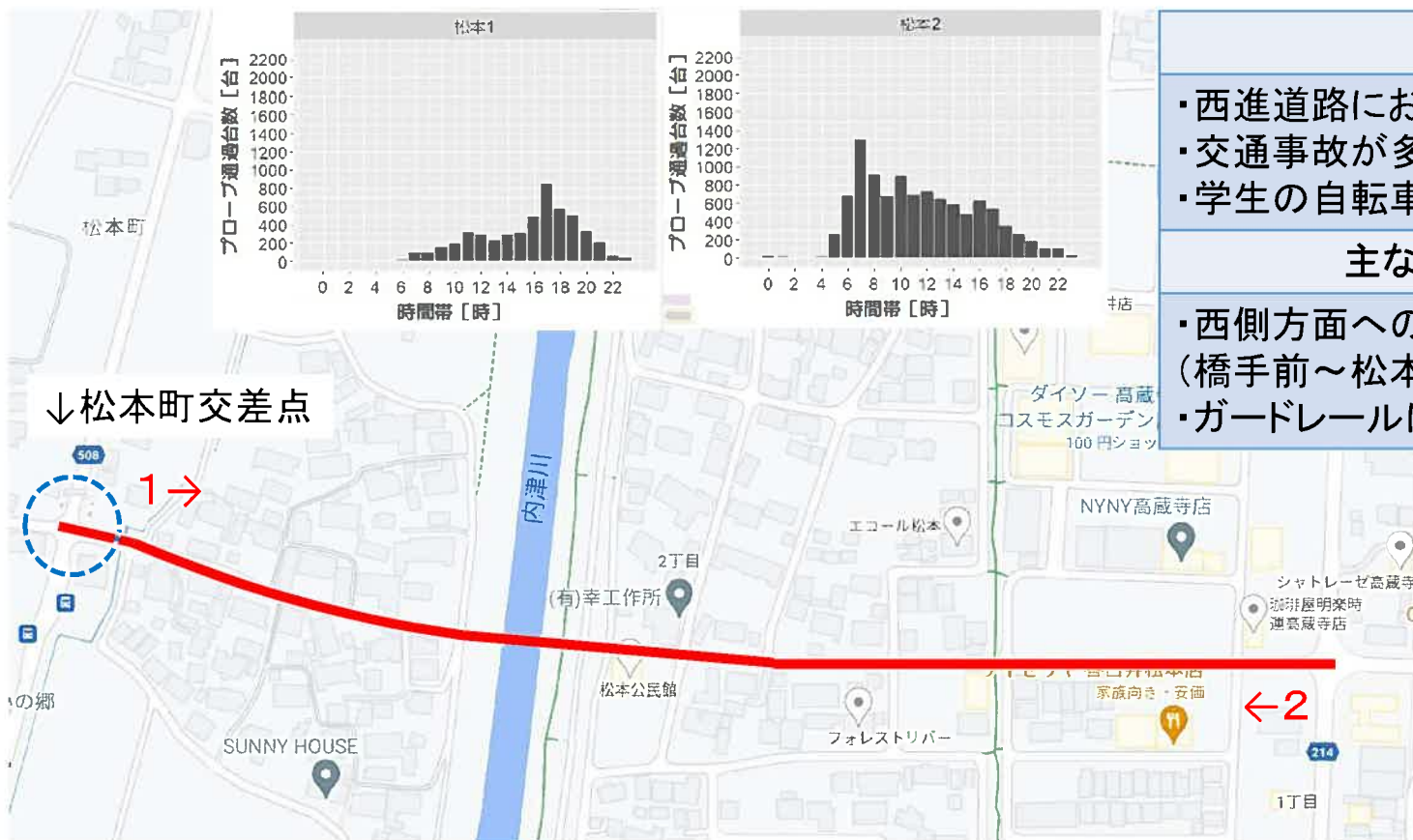
- ・外側線の設置
- ・外側線の角度変更
- ・主道路を示す誘導破線の設置



3 令和4年度の取組結果

(3)春日井市の対策箇所への検討

⑤松本町2丁目付近市道



<p>現場の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西進道路において、交通量が多い ・交通事故が多発している ・学生の自転車が多い
<p>主な交通安全対策案(抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西側方面への一方通行及び信号の廃止(橋手前～松本町交差点) ・ガードレールによる狭さく

